

「ONLINE」カンボジアSDGs研修

研修日程 2022年3月5日(土)~3月11日(金)7日間

- SDGsを知る
 - ①カンボジア社会起業家からお話を聞く。
 - ②Lecture・ワークショップを通して理解を深める。
- 世界の社会課題を調べる
 - ③カンボジア人学生と情報・意見交換。
 - ④WEB/SNSでリサーチ、社会起業家にインタビュー。
- 自らのSDGs目標を計画・実行
 - ⑤「社会問題シート」作成、取組みたい事を計画・実行する。
 - ⑥研修1カ月後、「活動報告書」をFacebookで発表する。



GOAL

世界の社会問題を理解し、
自らのSDGsへの取組みたい事を
計画・実行する。

1. SDGsを知る ワークショップを通して理解を深める [SDGsカンボジア社会問題セミナー]



【ソーシャルマッチ:金 愛月さん】
SDGsの17の目標をわかりやすく解説し、SDGsの達成状況からわかる日本やカンボジアの社会問題について解説いたします。学習ノートもあるので、SDGsについてあまり分からない方も理解しやすい内容になっています。

2. SDGsを知る カンボジア社会起業家からお話を聞く [カンボジア社会起業家セミナー]



【カンボジア社会起業家:チャンタ氏】
カンボジアのコミュニティの人々を積極的に雇用して、トレーニングを行い、銃弾を使用したアクセサリーを制作・販売をしている。団体創設者のチャンタ氏のお父様を内戦で亡くし、そのために平和の継承を目的に、銃弾を使用したアクセサリーを制作しています。

3. 世界の社会課題を調べる カンボジア人学生と情報・意見交換 [学生フォーラム]



ブンペン王立大学日本語学科学生を中心に、日本語と英語を使って情報・意見交換を行い「世界の社会課題を調べる」ディスカッションを行います。日本語を織り交ぜての会話ですので、英語が苦手でも問題ありません。

4. 世界の社会課題を調べる 社会起業家にインタビュー [キャリアフォーラム]



【インタビュー:樋口麻美(20代/女性)】
東南アジアで社会問題解決に取り組む社会起業家と日系企業・個人をマッチングするサービスを展開するソーシャルマッチ株式会社を設立し、取締役を務める。
※他、日本人・カンボジア人社会起業家が日本人大学生10名に対して1名参加のゲストを予定。

5. 自らのSDGs目標を計画・実行 「社会問題シート」作成、取組みたい事を計画する

項目	内容(例)
社会問題テーマ	教育問題
対象国	カンボジア
SDGs番号	4
現状を表すデータ	2018年度の小学校卒業率は、男子が76.1%、女子が83.5%で全体は79.7%。2019年度に学校に通っていない子どもの統計は約19万人で、2015年以降毎年急増している。引用: UNESCO(http://uis.unesco.org/en/country/kh)
社会問題背景	過去の内戦時代にたくさんの人が虐殺されたり教育機会がなかったこと
関心を持った理由	教育問題を改善すると就職できたり貧困の連鎖を断ち切ることができる
現在その社会問題に取り組む企業や団体	・国際協力NGOワールド・ビジョン・ジャパン チャイルドスポンサーは、月々4,500円、1日あたり150円の継続支援。支援金は子どもを取り巻く環境を改善する長期的な支援活動に使用される。
自分がどのように関われるか	・チャイルドスポンサーに参加する ・カンボジアのスタディーツアーに参加して現状をより理解する

6. 自らのSDGs目標を計画・実行 研修1カ月後、「活動報告書」をFacebookで発表する





2022年3月5日(土)～3月11日(金)7日間

Schedule

講座名	日程	手段	内容(変更する場合があります)
Day1	3月5日(土) 10:30～18:00	Zoom・SNSなど	●SDGsカンボジア社会問題セミナー 「SDGs解説」・「SDGsの達成状況からわかるカンボジアの社会問題」・「カンボジアの内戦」など ●カンボジア社会起業家セミナー ●カンボジア・日本の社会問題のまとめ
Day2	3月6日(日) 10:30～18:00	Zoom・SNSなど	●[キャリアフォーラム]社会起業家にインタビュー カンボジア社会問題に取り組む日本人およびカンボジア人を囲んで ●[学生フォーラム]カンボジア学生と情報・意見交換
4日間	3月7日(月)～10日(木)	Zoom・SNSなど	●カンボジア人学生と一緒に世界の社会問題を調査し、 DAY3「最終プレゼン」に向けて チーム活動 ※2～3時間程度/日 日時・スケジュールはチーム単位で決定
Day3	3月11日(金) 10:30～18:00	Zoom・SNSなど	●プレゼンテーション準備 ●最終プレゼンテーション ●研修全体の振り返り

●1ヶ月後「活動報告書」をFacebookで発表

※詳細は変更になる可能性があります。

Day2～Day3 (4日間) [社会問題調査 PROJECT]

世界の社会問題をチームにて調査し、
取り組みたい事を計画し、発表する。

事前課題である「世界が現在抱えている社会問題を考える」「その社会問題に自分ができること」と、
考えを共に整理しチームごとに発表頂きます。

カンボジア人学生と共に、チームごとに分かれて社会問題を考えます。



※写真はイメージです。

流れ

チームで分野担当を分けて、
カンボジア・日本そして
世界の社会問題を調査する。

チームで調査した
社会問題を共有する。

チームで調査した社会問題
の中からチームで(自分が)
取り組みたい社会問題を決める。

「社会問題シート」を
作成し、取り組みたい事
を計画する。

研修1ヶ月後、
「活動報告書」を
Facebookで発表する。

4日間自主活動(例)

- [1日目]日本の社会問題を各メンバー1つ以上調査
- [2日目]カンボジアの社会問題を各メンバー1つ以上調査
- [3日目]そのほかの国の社会問題を1つ以上調査/プレゼン準備
- [4日目]翌日のプレゼンの準備を行う

PROJECT構成

- 【チーム構成】日本人学生4、5名+カンボジア人学生2名(日本語スピーカー)
- 【期間】DAY2～DAY3(4日間)
- 【詳細】チームで取り組む社会問題の国は、指定しない。カンボジアでも日本でもそれ以外の国でも。
- 【ゴール】世界の社会問題を理解し、自らのSDGSへの取り組みたい事を計画する。

研修日程 2022年3月5日(土)～3月11日(金)7日間

※研修1ヶ月後、「活動報告書」をFacebookで発表

研修費用 55,000円(税込)

参加資格 インターネット環境・ZOOMなど、
Web会議ツールが使用できる方

申込締切 2021年11月30日(火)
※定員を超える場合先着順での受付

定員 40名 ※ (最少催行人数 20名) 複数校合同実施

支払締切 2022年1月20日(木)

費用に含まれるもの

●プログラム運営&ファシリテート費用(日程表参照)

費用に含まれないもの

●通信費

キャンセルポリシー

研修開始日の前日から起算して30日前から～3日前まで:旅行代金の20%
研修開始日の前日から起算して前々日以降:旅行代金の50%
研修開始後または無連絡不参加:旅行代金の100%

問い合わせ/お申込先: 株式会社ATI

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-4-1 神田岩本町プラザビル4階

TEL(03)-5829-6396 FAX(03)-5829-6397 営業時間:平日9:00～18:00 担当:白井

ホームページからのお問い合わせはこちら <https://www.ati-jp.com/contact/>